

いのちを育む海と森

～瀬戸内海地域の生物多様性を考える～

瀬戸内海は、スナメリをはじめとした約3,400種もの海棲動物やアマモをはじめとした約800種の植物がみられるなど、生物多様性に富んだ豊かな海域です。本シンポジウムでは、第1日目に今治港から弓削島にわたり海を感じ、スナメリの生態や瀬戸内海的环境について学びます。第2日目には、松山にてみなさんといっしょに瀬戸内海地域における生物多様性と持続可能な地域づくりについて考えます。



南知多ビーチランド提供

洋上ウォッチングでは、瀬戸内海を泳ぐスナメリに会えるかもしれません。

大三島鷺が頭山からの景観（愛媛県今治市）

2010年8月27日(金) 洋上ウォッチング・学習会

場 所／今治港 - 弓削島(せとうち交流館) - 今治港

定 員／100名 参加費／無料 備考／雨天決行※

2010年8月28日(土) シンポジウム

場 所／愛媛県県民文化会館「ひめぎんホール」

定 員／100名 参加費／無料

主催／環境省中国四国地方環境事務所

※荒天時は、プログラムを変更する場合があります。

「地球いきもの応援団」のメンバーとしてご活躍されているエッセイスト あん・まくどなるどさんから、お話しいただきます。

あん・まくどなるど氏(国連大学高等研究所いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット所長)

カナダ出身。ブリティッシュ・コロンビア大学東洋学部日本語科卒業。ほかに、上智大学非常勤講師、(財)地球・人間環境フォーラム客員研究員、2010年より「地球いきもの応援団」メンバーなどもつとめる。



